

商工連プラザ

1

vol.345

商 工 会 は 行 き ま す 聞 き ま す 提 案 し ま す

新年のご挨拶



東京都商工会連合会

会長 村越政雄

新年明けましておめでとうございます。
平成三十一年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

さて、多摩・島嶼地域の中小・小規模企業を取り巻く状況は、経営者の高齢化や後継者難などによる事業承継問題、また深刻な労働力不足に加えて生産性向上への取組みなど、地域産業の活力に大きな影響を及ぼす課題に直面しています。

一方で、本年開催されますラグビーワールドカップや来年開催の東京オリンピック・パラリンピック大会は、インバウンド観光需要の増加を図ると共に多摩・島嶼地域の魅力を活かす絶好の機会といえます。

このため、都連は多摩地域の観光振興や新たな観光ビジネスの推進を担う広域的なネットワークである「多摩観光推進協議会」を中心に、多摩の魅力を海外へ発信し、実際に訪れて体験していただくプロジェクトを幅広く展開していきます。

多摩・島嶼地域の中小・小規模事業者に

とりまして、東京オリンピック・パラリンピック大会は大きなビジネスチャンスであります。この大会をステップに大都市東京の近郊でありながら豊かな自然と利便性を備えた多摩地域のポテンシャルと東京の持つインフラ、情報、学術、金融等の力を活かして新たな産業を創出していくことが重要です。

こうした魅力を世界に発信することにより、地域の商業やものづくりの発展などに繋げていくことができ、地域が活性化していくものと信じています。

都連は、多摩・島嶼地域の二十七商工会が役割と機能を十分発揮できるように支援すると共に中小・小規模事業者の経営改善・経営発達・持続的発展に向けた事業を役員一体となって今年も進めてまいります。

本年が皆様にとりまして実り多き飛躍の年になりますよう心よりお祈り申し上げます。私の年頭の挨拶といたします。



▶ CONTENTS

- ② 平成31年「年頭所感」東京都知事 小池百合子
- ②～③ 27商工会長・役員「新年のご挨拶」
- ④ 第58回 商工会全国大会
「地方を元気にする大型経済対策の実施」など6項目を決議
「事業承継を後押しする税制度の創設を目指す」と管内閣官房長官
- ⑤ 平成31年度東京都予算に対する知事ヒアリング
小規模企業振興、観光振興、ものづくり振興の3点を重点に要望
- ⑥ マッチング商談会&ビジネス情報交流会を開催
・創業塾三鷹 開講
- ⑦ イベントガイド
・商工会性部全国大会in兵庫/商工会青年部全国大会広島大会
・たま工業交流展 2月21日から開催
・人事交流
- ⑧ 産業交流展2018
・日本全国物産展2018
・産業サポートスクエア・TAMAの「ウエルカムデー」

平成三十一年

年頭所感



東京都知事

小池 百合子

明けましておめでとうございます。

今年、5月の改元を控え、我が国にとって新たな時代が幕を開ける節目の年となります。名称が「江戸」から改められて以来、明治・大正・昭和・平成の各時代を歩んできた「東京」。その150年の歴史に思いを馳せながら、都民の皆様の輝ける未来のため、さらには、全国各地との共存共栄や日本全体の発展のため、引き続き全力を尽くす決意でございます。

昨年は、新たな時代に向けて、東京をさらに進化させていく条例が数多く成立いたしました。都民の皆様の健康を第一に考えた「受動喫煙防止条例」をはじめ、共生社会の実現に寄与する「障害者への理解促進及び差別解消の推進に関する条例」、人権尊重の理念を広める「オリンピック憲章にうたわ

れる人権尊重の理念の実現を目指す条例」、そして、中小企業振興の基本理念を定める「中小企業・小規模企業振興条例」などです。今後とも、東京で暮らし、働く「人」がいきいきと輝くための施策を幅広く展開することで、都民の皆様と共に、東京の明るい未来を切り拓いてまいります。

さて、9月にはいよいよ、ラグビーワールドカップ2019™の開催を迎えます。東京スタジアムで行われる日本対ロシアの開幕戦から、約1か月半にわたり、全国12の都市で世界トップレベルの熱戦が繰り広げられます。前回のイングリッド大会における、日本代表の活躍は記憶に新しいところですが、それを超える躍進を期待して、東京の「ラグビー熱」を大いに高めたいと思います。

そして、東京2020オリンピック・パラリンピックも、来年と迫ってまいりました。競技会場の整備や大会気運の醸成など、準備は着実に進んでおります。アスリートと並ぶ大会の主役であり、開催都市・東京の顔であるボランティアにも、多数のご応募をいただきました。大会の成功はもとより、大会準備を通じたバリアフリー化の進展や、働き方改革の推進など、東京を、持続的な成長とさらなる成熟へと導くレガシーの構築に向け、一日一日を大切に積み重ねてまいります。

新しい年が、皆様にとって幸多き輝かしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

平成三十一年 元旦



東京都商工会連合会

会長 村越 政雄

「東京の多摩と島嶼の素晴らしさを世界に知らせよう」



東京都商工会連合会(福生市商工会会長)

副会長 山下 真一

「節度ある行動で信頼を得る。克己の努力」



東京都商工会連合会(国分寺市商工会会長)

副会長 込山 雄茂

「会員のために何ができるか常に考える」



西東京商工会連合会(理事)

会長 松川 紀代美

「商工会 丸となつて事業者支援」



狛江市商工会(連合会理事)

会長 佐藤 高志

「会員、役員職員がひとつの心で力を合わせ地域狛江をリード」



八丈町商工会(連合会監事)

会長 間仁田 聡

「活力ある八丈町にするために何が出来るか」



羽村市商工会(連合会理事)

会長 増田 一仁

「市の企業支援員との連携強化」



瑞穂町商工会(連合会理事)

会長 高水 英夫

「新時代にふさわしい町と会員皆様との多様性と協調」

応援しています

上げます

しくお願い申し上げます

2019年元旦 東京都商工会連合会

東京都商工会連合会と27商工会は2020東京オリンピック・パラリンピックを

謹んで新年のお慶びを申し

地域小規模企業の繁栄・躍進に一層の努力をいたします。今年もどうぞよろ

「」は今年の決意・抱負



小金井市商工会(連合会理事)
会長 **信山 勝由**
「地域経済の活性化に向け、力を集中」



小平商工会(連合会理事)
会長 **鈴木 庸夫**
「会員と地域のための商工会を
目指します」



清瀬商工会(連合会理事)
会長 **内野 光裕**
「手をつなぎ、心をつむぐ、
みどりの清瀬」



日野市商工会(連合会理事)
会長 **山崎 清一**
「会員のための商工会を目指して」



三鷹商工会(連合会理事)
会長 **岩崎 守利**
「会員・市民のために致団結し、
協働する」



東京都商工会連合会
専務理事 **傳田 純**
「熱き想いで
さらなる改革を進める」



東京都商工会連合会(三宅村商工会会長)
副会長 **長谷川 一也**
「返かざる者は必ず進む、
信念をもって挑戦」



東京都商工会連合会(稲城市商工会会長)
副会長 **奈良部 義彦**
「今日という日は 残りの人生の
初日である」



武蔵村山市商工会(連合会監事)
会長 **田中 伸彦**
「創立50周年を迎え、新しい50年に
向けて…行動」



東大和市商工会(連合会理事)
会長 **小嶋 哲夫**
「最初の一步に勇気をもって」



あきる野商工会(連合会理事)
会長 **松村 博文**
「希望を育てる街づくりを目指して」



国立市商工会(連合会理事)
会長 **内藤 哲文**
「楽しい商工会 開かれた商工会で
商工会に活力を」



東村山市商工会(連合会理事)
会長 **新義友**
「予算は活かすもの、やるべきことは
前に進める」



東久留米市商工会(連合会理事)
会長 **井田 清治**
「事業承継に本気で取り組もう」



調布市商工会(連合会理事)
会長 **柳澤 勇**
「我まち調布ノ夢叶フ元年」



大島町商工会(連合会理事)
会長 **岡山 正宏**
「ネットワークを具現化し時流の
変化に即応」



東京都商工会女性部連合会(連合会理事)
会長 **廣瀬 可世子**
「女性部員力で商工会地域の
活性化を推進しよう」



東京都商工会青年部連合会(連合会理事)
会長 **鈴木 悟**
「人と人を結び、街と街を繋ぐ、都青連」



日の出町(連合会理事)
会長 **清水 秀明**
「新たな時代に即応した構造調整
を進める」



小笠原村商工会(オプザバー)
会長 **築館 俊一**
「会員に頼られる商工会を
目指します」



神津島村商工会(オプザバー)
会長 **畝本 俊和**
「島の子供たちのためにも豊かなる
島づくり」



新島村商工会(オプザバー)
会長 **大沼 登良夫**
「平成から新たな年号に地域企業の
「斗」五合」



昭島市商工会(連合会理事)
会長 **平畑 文興**
「新たな発想・新たな挑戦」

地方を元気にする 大型経済対策の実施 など 6項目を 決議

「来年度の税制改正で事業承継を後押しする 税制度の創設を目指したい」と菅官房長官

第58回 商工会全国大会開催

市町村商工会、都道府県商工会連合会、全国商工会連合会(全国連)は11月15日、渋谷区・神南のNHKホールで「第58回商工会全国大会」を開きました。全国の商工会から商工会長、商工会関係者ら3,000人以上が参加しました。来賓には、菅義偉内閣官房長官、磯崎仁彦経済産業副大臣をはじめ、自由民主党、公明党など各政党代表や、多数の国会議員を迎えました。大会では政府や政党に対して商工会の意見を表明、これを受け「地方を元気にする大型経済対策の実施」など6項目を決議し、その実現を求めました。



▲6項目の大会決議を掲げた商工会全国大会



▲「小規模事業者支援に全力を尽くす」と菅官房長官



▲表彰を受ける長谷川三宅村商工会会長

大会決議

- 一、地方を元気にする大型経済対策の実施
- 二、伴走型補助金・個人版事業承継税制など小規模事業者に対する支援策の大幅拡充
- 三、地方創生に向けた農商工連携の推進
- 四、消費増税・軽減税率への万全な対策をはじめとする事業環境の整備
- 五、被災地域の復興支援と共済等を活用したリスクマネジメント支援の推進
- 六、会員増強・組織率向上による組織強化

大会会長として挨拶に立った森義久全国連会長は「今年度中に、向こう5年間の組織・事業目標として、「新商工会プラン」を策定する。複雑・高度化する事業者支援のニーズや行政・住民などの要求にも対応できるように、人材育成と組織マネジメントの強化を図る。また、農・林・漁業や大学などの研究機関、地域金融機関など多様な組織と連携して新ビジネス創造に取り組み、魅力ある地域の再生、地域経済の再興を目指す。自然災害への備えを強化し、会員同士・商工会同士のつながりをより強固なものにしていく」と述べました。

菅官房長官は、祝辞の中で「安倍内閣が取り組んでいる中小・小規模事業者支援策は着実な成果を出しているが、事業者は人材不足や事業承継など新たな課題にも直面している。ものづくり補助金制度や固定資産税をゼロにする制度などで生産性向上を図るとともに、事業承継時の税負担をゼロにするなどの施策で支援する。来年度の税制改正で事業承継を後押しする税制度の創設を目指したい」と、中小・小規模事業者

に対する力強い支援を行っていく考えを示しました。また来春には小規模事業振興基本計画の改定を予定しており、森会長が進める新商工会プランと連携し、小規模事業者支援に全力を尽くす」と述べました。

政党代表からも祝辞があり、自由民主党は岸田文雄政務調査会長、公明党は山口那津男代表が演壇に上がりました。

大会では、「経営改善普及事業に関する功労者」に対して中小企業庁長官表彰、全国連会長表彰が行われ、長谷川一也三宅村商工会長(都連副会長)が中小企業庁長官表彰・役員功労者の代表として表彰を受けました。

都商工連関係では、次の方々や商工会が表彰されました。

- 経営改善普及事業に関する功労者表彰
 - 【中小企業庁長官表彰 役員功労者】
 - ▽三宅村 会長 長谷川一也▽三宅村 副会長 浅沼賢▽三宅村 理事 長谷川新一
 - ▽三宅村 理事 池田裕城
 - 【中小企業庁長官表彰 優良常勤役員】

(役員・事務局長)

▽三宅村 事務局長 村上康

【中小企業庁長官表彰 優良常勤役員 (常勤職員)】

▽三宅村 主事 菊地隆三

【全国商工会連合会会長表彰 役員功労者】

▽三鷹 理事 浅野晴夫▽三鷹 理事 是井

広則▽三鷹 理事 酒井裕史▽国分寺市

理事 保坂皎一▽国分寺市 理事 井口朗

▽国分寺市 監事 森田忠男▽日野市 会

長 山崎清一▽日野市 理事 佐藤博司▽

日野市 理事 堀内一三▽日野市 理事 藤

原末喜▽日野市 理事 根本篤史▽清瀬

理事 酒井健吾▽清瀬 理事 西村昌浩▽

小平 理事 村野政男▽小平 理事 山田浩

史▽小金井市 理事 立川明▽小金井市

理事 波多野典子▽西東京 理事 下川隆

▽西東京 理事 真野美樹夫▽狛江市 副

会長 谷田部正一▽狛江市 理事 秋元賢

▽狛江市 監事 小笠原一憲▽大島町 理

事 高梨金五▽調布市 副会長 岸秀治▽

福生市 理事 島田賢一郎▽福生市 理事

大須賀俊治▽福生市 理事 古谷明善▽東

久留米市 監事 堀越明▽東村山市 理事

金子栄子▽東村山市 理事 谷尻貞躬▽東

村山市 理事 高野義明▽東村山市 理事

木下新吾▽東村山市 理事 工藤靖明▽東

村山市 理事 谷村武史▽国立市 理事 井

上秋夫▽国立市 理事 渋谷修一▽あきる

野 理事 石川和人▽あきる野 理事 千賀

康治▽あきる野 理事 田中貴美男▽あきる

野 理事 小峰一良▽あきる野 監事 中

村一広▽あきる野 監事 岡野哲史▽東大

和市 理事 高橋章▽東大和市 理事 飯田

富雄▽東大和市 理事 井本仰▽武蔵村山

市 理事 田代和也▽武蔵村山市 理事 加

藤大明▽武蔵村山市 監事 伊東歌津▽

八丈町 副会長 浅沼明▽八丈町 理事 浅

沼啓子▽八丈町 理事 奥山善男▽八丈町

理事 菊池秀▽稻城市 理事 加藤芳之▽

稲城市 理事 小林のり子▽羽村市 理事

梅津潔▽羽村市 監事 武政健太郎▽三宅

村 理事 山田初男▽三宅村 理事 浅沼英

▽三宅村 理事 石井肇▽三宅村 理事 平

松勝憲▽瑞穂町 理事 池谷茂▽昭島市

理事 岡部恒男▽昭島市 理事 女屋雅彦

▽昭島市 理事 清水吉仁▽昭島市 理事

杉山功定▽昭島市 理事 森島徳幸▽新島

村 理事 前田桂▽新島村 理事 梅田和正

▽新島村 監事 瀧口聖▽神津島村 理事

藤井幸弘

【全国商大会連合会会長表彰 青年部功労者】

▽西東京 青年部 副部长 鈴木悟▽三宅

村 青年部 部長 小島幹生

【全国商大会連合会会長表彰 女性部功労者】

▽清瀬 女性部 部長 星野美美子▽昭島

市 女性部 部長 土本恵美子

【全国商大会連合会会長表彰 優良常勤

役員(役員・事務局長)】

▽あきる野 事務局長 船木一男

【全国商大会連合会会長表彰 優良常勤

役員(常勤職員)】

▽あきる野 課長補佐 田中庸仁▽神津島

村 主事 土谷良顕▽国立市 係長 栗原明

生▽国立市 一般(記帳相談員) 中山五月

■事業推進優良商工会等表彰(商工会法

施行55周年特別部門)

【全国商大会連合会会長表彰】

▽調布市

(地名は商工会名、肩書は当時。敬称略)

平成31年度 東京都予算に 対する知事ヒアリング



▲小池東京都知事に要望書を手渡す村越会長

小規模企業振興、観光振興、ものづくり振興の3つを重点要望に

東京都商工会連合会の村越政雄会長と4副会長は11月22日、都庁で「平成31年度東京都予算に対する知事ヒアリング」に出席し、重点要望として「小規模企業振興」「観光振興」ものづくり振興」の3つを挙げ、小池百合子東京都知事に支援の強化を求めました。

「小規模企業振興」では、小規模企業の円滑な事業承継への支援の強化を求め、事業承継の支援組織である「多摩・島しょ経営支援拠点」の充実などを要請しました。10月に予定される消費税率の引き上げと軽減税率導入による小規模企業の負担増の懸念についてもその対応と支援を求めました。「観光振興」では、ラグビーWカップ、2020

東京大会を機に多摩の魅力を発信する事業のプロジェクト推進や、観光客の受け入れ体制の整備などに対して継続的な支援を要望しました。一方、「ものづくり振興」では、大工場の撤退が相次いでいる多摩地域を、ものづくり中小・小規模企業の集積地として再生させることを訴えました。また、人材の確保・育成、女性や高齢者の活用など、多様な働き方に中小・小規模企業が対応できるように、息の長い支援を求めました。これに対し小池知事は、「地域の経済の活性化に資する地域振興事業は引き続きしっかりと対応していきたい。事業承継、販路開拓などについても必要な支援をこれまでと同様に行っていく。消費税引き上げに伴う事務負担増についても、中小・小規模企業の皆さんが対応できるような支援に取り組む」と述べ、継続的な支援を約束しました。また、観光振興やものづくり振興では「多摩の観光振興のネットワークが大きく動き出している。今後も商工会連合会さんが核となっていたらいい。また、ものづくり多摩の拠点形成をどういう形で進めることができるのかも連合会さんと一緒に考えていきたい」と答えました。



▲女性同士は話も早い?(商談会)

東京都商工会連合会は11月29日、中小企業間のビジネスチャンス創出を支援する「マッチング商談会&ビジネス情報交流会」を

開催しました。今回で10回目となるマッチング商談会には、発注側企業が11社、受注側企業

中小製造業のビジネスチャンス創出を支援 発注側企業11社、受注側企業28社が参加 マッチング商談会&ビジネス情報交流会

東京都
商工会連合会

が28社参加しました。このうち、受発注とも参加した企業が1社あり、参加企業は38社でした。面談件数は44件でした。

取引や事業提携などに関して活発な商談が行われ、アンケート(複数回答)の結果では、「成約に結び付く可能性あり」とする回答が、発注側で37%、受注側で21%、「有益な情報が得られた」とする回答が、発注側で64%、受注側で32%でした。「商談会が有益かどうか?」の問いに対しては、「非常に有益」と「有益」を合わせた回答が76%と、商談会に対する期待が大きいことをう



人事交流
西東京商工会事務局長に小菅氏
【採用】(11月1日)
▽西東京・事務局長
小菅 真秀(すがまさひで)

かがわせました。ビジネス情報交流会には23社が参加し、自社PRをするとともに、事業連携や経営、業界動向などについて活発な情報交換が行われました。



▲すっかり打ち解けて…。商売談義も弾む(交流会)

お詫びと訂正
会報 11月号P6の多摩むてい島おこしの記事で、事業者の住所に東久留米市とあるのは東村山市の間違いでした。お詫びし、訂正いたします。



▲三鷹創業塾の講義の様子

中小企業診断士の講師が語る「起業志望者の8つのタイプ」「事業形態ごとの始め方と特徴」など、実際の経験が生かされた興味深い話に、聴講者は熱心に耳を傾けていました。

起業のためのセミナー「三鷹創業塾」が11月11日から12月9日までの毎日曜日、5回にわたって開かれました。起業の基礎知識から実務ノウハウまで体系的に学べるセミナーです。

「三鷹創業塾」開講

東京都商工会連合会

240の企業・団体が出展 新時代を拓くネットワークとの「出会い」

第19回 ビジネスフェア 開催

西武信用金庫が主催し、関東経済産業局、東京都、東京都商工会連合会(都商工連)、多摩地域の商工会などが後援する「第19回 ビジネスフェア」が11月6日、東京ドームシティ プリズムホールで開かれました。中小企業が地域や業種を超えてビジネスチャンスを拡大できるように、西武信金が有する産学官金のネットワークを使い、マッチングやビジネス課題の解決、イノベーション創出などを目指す展示会です。

240の企業・団体が出展。都商工連も産学官・支援機関連携コーナーに出展し、経営革新計画など支援メニューをPRしました。

新設されたAI・IoTコーナー/クラウドコーナーでは実演が行われ、来場者の関心を引いていました。グローバルコーナーでは個別相談や海外進出セミナーが開かれ、多くの企業が参加しました。また、大手企業とのマッチングの場としてビジネスコラボレートコーナーも設けられ、終日賑わいをみせていました。



▲来賓の挨拶をする村越会長 ▲テープカット(右から2番目が村越会長)

第18回 あおしんビジネス支援 マッチング大会

小売・卸売業77社、連携支援機関 23機関が出展

青梅信用金庫が主催する「あおしんビジネス支援マッチング大会」が10月17日、昭島市のホテルで開かれました。展示会には製造業、サービス業、小売・卸売業など77社と、連携・支援機関23機関が出展しました。



▲来賓の挨拶をする
山下副会長

東京都商工会連合会(都商工連)は、経営革新計画支援、多摩地域中小企業人材確保支援ネットワーク事業、事業継続・経営支援コーナーの各支援事業別で出展しました。東久留米市、瑞穂町(瑞穂ファントム工場)の商工会工業部会も出展、会員企業の技術や製品をPRしました。

開会式では山下真一都商工連副会長(福生市商工会会長)が来賓として挨拶しました。

会場では、新しいビジネスシーズを探す事業者や目当てのメーカーとの連携の話に夢中な事業者、また、真剣なまなざしで事業承継の相談をする事業者など、マッチング大会らしい熱気があふれていました。

当日の入場者は740人、来場企業数は362社でした。



▲経営革新計画の相談もより具体的に ▲事業承継は小規模事業者の大きな課題(多摩・島しょ経営支援拠点の事業継続・経営支援コーナー)

EVENTGUIDE 2月▶3月 多摩・島しょ地域のイベント

日程	イベント名	会場	内容	主催者・問合せ先	
2月	1月12日(土)～2月28日(木)	第11回 つるしびなめぐり (東久留米市)	市内つるしびな展示店	開催期間中に参加店を巡り、スタンプを集めると、商品などが当たる抽選会に参加できる	東久留米市商工会女性部 (042-471-7577)
	1日(金)～28日(木)	第2回 昭島まちゼミ	市内まちゼミ参加店	参加店が講師となって、専門店ならではの「専門知識」「プロのコツ」「お役立ち情報」などを教える少人数制のゼミナール	昭島市商工会・昭島市商工会商業部会実行委員会(042-543-8186)
	1日(金)～3月17日(日)までの間の金・土・日	伊豆大島 椿まつり「夜まつり」 (大島町)	元町港船客待合所	スーパーあんど娘のダンスパフォーマンス、御神火太鼓の披露。大島の特産品販売、地酒も味わえる	大島観光協会(04992-2-2177)
	10日(日)	第48回 伊豆大島カメラマラソン大会 (大島町)	大島町役場前スタート	10kmコース、5kmコース(参加費無料)	大島町観光課(04992-2-1446)
3月	10日(日)	グルメイベント「里八だょ!全員集合!!」 (東村山市)	東村山市役所北庁舎前	東村山ブランド「里に八国」商品販売、ゆるキャラ大集合、じゃんけん大会など	東村山市商工会(042-394-0511)
	16日(土)	メカデザイナーズサミットvol.7 (稲城市)	稲城市立プラザホール	メカニックデザイナーの大河原邦男氏が出演。会場で稲城の太鼓判等PR販売	稲城市経済観光課(042-378-2111)
	28日(木)～4月14日(日)	はむら花と水のまつり2019 (前期:さくらまつり/羽村市)	羽村堰周辺ほか	桜のライトアップ、足湯、大道芸などのイベントを行うほか、玉川上水に沿って模擬店が出店する	羽村市観光協会(042-555-9667)

念のため主催者に日にち・会場などをご確認の上、お出かけ下さい。

全国から約2400人の女性部員が結集

「第20回 商工会女性部全国大会 in兵庫」

全国商工会女性部連合会と兵庫県商工会女性部連合会は11月6、7日の両日、神戸市のポートピアホテルで「第20回 商工会女性部全国大会 in兵庫」を開きました。全国から約2,400人の女性部員が参加、東京都商工会女性部連合会からは、75人が参加しました。

今大会のスローガンは「ふたつの海に抱かれた5つの個性で魅せるひょうご 舟～ジャズが流れる みなとまち KOBE～」。大会では、「まち(地域)づくり顕彰」や「部員増強運動」等の表彰のほか、主張発表大会、講演などが行われました。

全国6ブロックの代表が競い合った主張発表大会では、「～竹灯りでまちを照らす～」のテーマで発表した、九州ブロック代表の海田久子さん(佐賀県太良町商工会女性部)が最優秀賞を受賞しました。



◀商工会女性部全国大会in兵庫が華やかに開会

全国の青年部員3000人が結集

第20回商工会青年部全国大会広島大会

東村山市商工会青年部の仲さんが青年部活動への貢献で感謝状

全国商工会青年部連合会、広島県商工会青年部連合会は11月21、22日の両日、広島市の広島グリーンアリーナで「第20回商工会青年部全国大会 広島大会」を開きました。大会には全国から約3000人の青年部員が結集し、大会顕彰授与式、主張発表大会、講演などが行われました。

今回の大会スローガンは「〇～和我技笑話環」。広島で新しい気づきを見つけ、愛する家族・愛する郷土を守り続けた先人たちの想いを次代に繋げる〇(WA)を広げるという意味を持たせました。

東京都商工会青年部連合会からは66人が参加、東村山市商工会青年部の仲幸蔵さんが、青年部活動への貢献が大きいとして感謝状を贈られました。全国6ブロックの代表が競った主張発表大会では中部ブロック代表の渡邊貴史さん(愛知県・みよし商工会青年部)が最優秀賞を受賞しました。

3000人が結集した「第20回商工会青年部全国大会広島大会」



「第18回 たま工業交流展」2月21～23日 開催

製品開発力・加工技術を紹介、ビジネスチャンス拡大!

23日は「たまロボットコンテスト」

門倉貴史氏(BRICS経済研究所 代表)の基調講演(22日)も予定

2月21日から23日まで、昭島市の産業サポートスクエア・TAMAの東京都立多摩職業能力開発センターで「たま工業交流展」が開かれます。多摩地域の自治体、商工会、中小企業支援機関、金融機関など22団体が構成する「たま工業交流展実行委員会」が主催します。多摩地域の中小企業が有する技術や製品を一堂に展示し、製品開発力や加工技術力などを紹介し、受注の拡大やパートナー企業の発掘などにつなげることを目的としています。

展示会では、部品加工技術のPRや製品展示、情報関連・ソフト開発・環境関連の製品展示のほか、取引の拡大・ビジネスパートナー探しのためのビジネスマッチングを行います。

23日は、小中学生や高校生にもつくりの楽しさを知ってもらうため、ロボットコンテストを開きます。

22日には、BRICS経済研究所代表の門倉貴史氏が「これからの日本経済～中小・小規模企業の働き方改革と経営戦略」と題した基調講演を行う予定です。



▲たま工業交流展の様相(昨年)

展示会・講演会の入場は無料です。
講演会は定員180人(申込順)。申込みはホームページ(<https://www.tama-kogyo-koryuten.jp/>)から。

産業交流展2018 東京ビッグサイトで開催

797社・団体が出展 都商工連は多摩のものづくり企業23社の技術・製品を紹介

東京都、東京商工会議所、東京都商工会連合会（都商工連）などが主催する中小企業による国内最大級のトレードショー「産業交流展2018」が11月14日から3日間、東京・有明の東京ビッグサイトで開かれました。797社・団体が出展しました。

今回の産業交流展では、「情報」「環境」「医療・福祉」「機械・金属」の4つのゾーンのほか、特別企画として「スポーツ産業見本市」「東京ビジネスフロティア」「テーマゾーン」「次世代ロボットゾーン」「国際ゾーン」などの各ゾーンが設けられました。テーマゾーンでは、企業間連携、海外販路開拓、事業承継の3つのテーマで成果を上げている中小企業が集結、注目を集めていました。



▲オープニング
(左から3番目が村越会長)

また、催し物として「世界発信コンペティション」の表彰式や受賞企業の出展のほか、「全国食品産業フェア」なども開かれました。

都商工連は、機械・金属ゾーンに「MANUFACTURING TAMA 2018」のブースを設けました。「知恵と技術が集結!多摩の“ものづくり力”」をテーマに、多摩地域のものづくり企業23社が出展。優れた技術や製品をアピールしました。

15日には、同会場で東京都経営革新優秀賞の表彰式が行われ、メトロール（立川市）が「長距離着座確認エアセンサーの開発」で優秀賞を受賞しました。



▲多摩のものづくり企業23社の技術・商品を紹介。都商工連のブース「MANUFACTURING TAMA 2018」



▲優秀賞を受賞したメトロールの松橋卓司代表取締役(右)。左は東京都の藤田裕司産業労働局長

全国から356事業者が出店

2年連続で売上高1億円超えを達成!

ニッポン全国物産展 2018

全国商工会連合会が主催する「ニッポン全国物産展2018」が11月16日～18日の3日間、東京・池袋のサンシャインシティで開かれました。全国47都道府県から365事業者が出店、3,000点を超える名産・特産品が集まりました。期間中の来場者数は15万3912人と昨年を5%ほど下回ったものの、売上高は昨年に続き1億円を突破しました。

東京都のブースでは、新島村、八丈町、小笠原村の各商工会が明日葉加工品、くさや、島酒、海塩など島の特産品を販売しました。また、きじ桜商店（三鷹市）は高級な御祝酒「きじ酒」を販売しました。

ご当地食やソウルフードを集めた「おらが自慢のご当地フードコート」には、Hyuga brewery（神津島村）が参加、明日葉入りのクラフトビール「アンジー」が人気を集めていました。毎年激戦となる「ご当地おやつランキング」コーナーには、パティスリーカフェ エム・ヤスヒコ（東久留米市）が出店、ほうじ茶バターロールのおいしさをアピールしていました。



▲島の物産が人気。賑わう都商工連のブース



▲パティスリーカフェ エム・ヤスヒコの「ほうじ茶バターロール」はバター好きにはたまらない!?



▲トウショ酒販は、「明日葉を使ったクラフトビールで全国区へ」と意気込む

来て、見て、触れて、わくわく体験

産業サポートスクエア・TAMAの「ウエルカムデー」

都商工連は島しょ地域の特産品などを販売

産業サポートスクエア・TAMA（昭島市東町）の各施設を年1回公開し、活動の内容を企業や一般に紹介する「ウエルカムデー」が10月27日に開かれました。

同スクエアに拠点を置く、東京都商工会連合会（都商工連）、東京都立産業技術研究センター多摩テクノプラザ、東京都中小企業振興公社多摩支社、東京都立多摩職業能力開発センター、東京都農林水産振興財団が協力して開催しました。

都商工連は、東京島しょ地域の特産品などを販売。イカ塩辛やクサヤなどが好評でした。

他の施設では、普段目にすることがない研究機器・設備の紹介などに加え、農産物の販売、園芸教室、多摩産木材を使った木工体験、パークラフトなどの工作教室を開催しました。



▲都商工連は、島しょの特産品を販売